

取り扱い 説明書

EARL'S ラウンドオイルクーラー K I T CB1000SF / CB1300SF / X-4

9 インチ 1 3 段 品番 14031813/B BLK 仕様

11 インチ 13 段 品番 14032013/B BLK 仕様

この度は、当社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。取り付け前にこの取り扱い 説明書を熟読してください。

！警告 注意

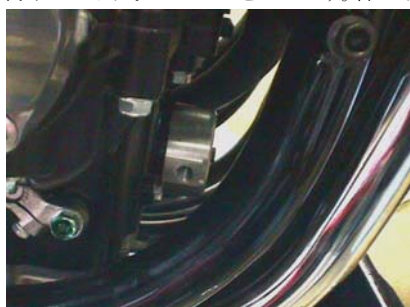
1. 取り付けは整備資格を持つプロのメカニックもしくは、認定工場で行ってください。
2. エンジン停止直後は、火傷をする恐れがありますのでマフラー、エンジン等、車体が冷えている状態で作業を行ってください。
3. 取り付け前に必ず、車種専用サービスマニュアルを用意して作業を行ってください。
4. ボルトの脱着や破損による事故の恐れがありますので、各ボルトは、それぞれの規定トルクで締め付けてください。(車種専用サービスマニュアル参照)
5. また、取り付け後必ずボルト、ナットの締め忘れが無いよう確認してください。
6. 取り付け後各部の干渉等の問題が無いことを確認してください。
7. 常にエンジンをかける前、走行前には各取り付け部からオイル漏れ等の問題が無いことを確認してください。火災を起したり、走行中に転倒しやすくなる恐れがあり危険です。

取り付け手順

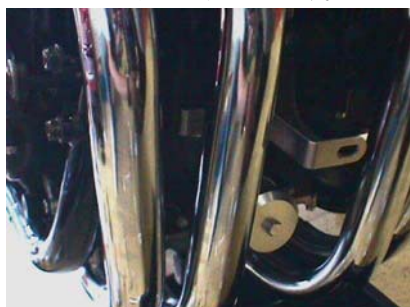
1. サービスマニュアルを参照しエンジンオイルを抜きます。スタンダードオイルフィルターとOリングを取り外します。
2. クランクケースからオイルフィルターボスを抜き取ります。



3. 付属のカートリッジ取り出しベースにOリング58φを取り付けオイルラインのインとアウトが左右横向きになる様にカートリッジベースボルトを締めます。付属のオイルエレメントのラバー側をベースボルトのボスに差し込みカートリッジカバーにOリング57φを取り付けカートリッジカバーをしめます。各Oリングにオイルを塗布して取り付けてください。



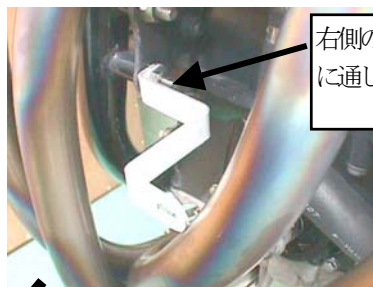
4. ダウンフレーム右側のエンジンマウント下側のスタンダードナットを取り外します。付属のコアマウントステー(エンジンマウント) をスタンダードナットで取り付けます。



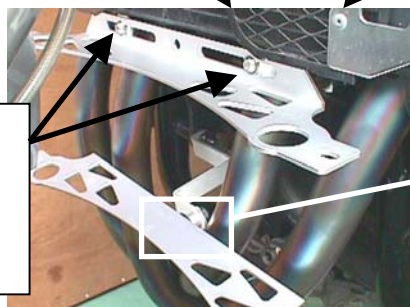
5. コアを車体に装着します。



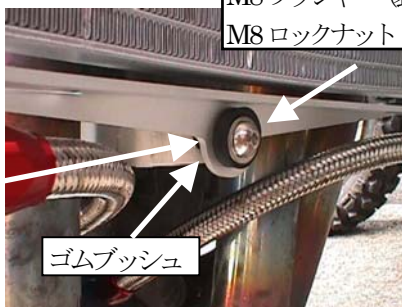
ラジエターを固定するボルト



右側のダウンチューブのボルトに通し、ナットで固定します。

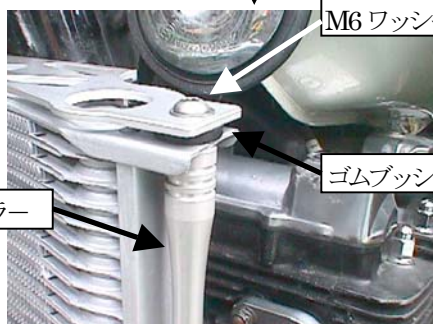


ボタンボルト M8×15
M8 ワッシャー
(ステーを挟んで)
M8 ワッシャー
M8 ロックナット



ボタンボルト M8×25
M8 ワッシャー (表・裏)
M8 ロックナット

ゴムブッシュ

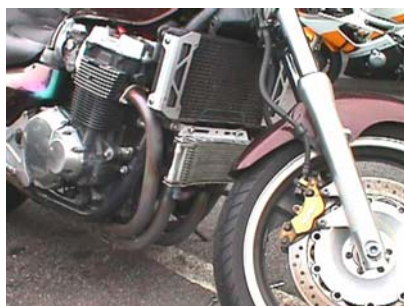


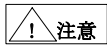
ボタンボルト
M6 ワッシャー

ゴムブッシュ

サイドカラー

6. #6 バンジョウ側を取り出しカートリッジ右側の穴に付属の#6 バンジョーボルトに14mm ワッシャー (大) を通し取り出し側にも14mm ワッシャー (小) を通しボルトをしめます。オイルラインをエキゾーストパイプの2番3番の間を通しコア本体の右側フィッティングにオイルラインの 90° フィッティングをコア側六角部を固定して締めます。この時オイルラインがエキゾーストパイプに接触しない様 90° フィッティングを内側に付けて締めてください。左側オイルラインも同じ要領で取り付け固定します。



**注意**

<ACTIVE商品や純正部品、車体の損害を防止>

オイルラインはマフラー、シリンダー等とは絶対接触しない状態で取り付けてください。

(BLKホースを御使用の方は付属の断熱材で接触しそうな部分にステンワイヤー等で巻いて、必ず保護してください。)

7. エンジンオイル交換をし、サービスマニュアルを参照してオイルレベルを確認します、エンジンオイルを 100cc～200cc たしてエンジンを始動し 3000rpm 以下で暖気させ各取り付け部よりオイル漏れが無いことを確認します、オイルがエンジン全体に行き渡らないうちに高回転回すとエンジンが焼き付く恐れがあります。
8. 各取り付け部のオイルを拭き取りオイル漏れ、各ボルトの締め付け等の問題が無いことを確認して必ず試走を行ってください。再度オイル漏れ、各ボルトのゆるみ等の問題が無いことを確認してください。

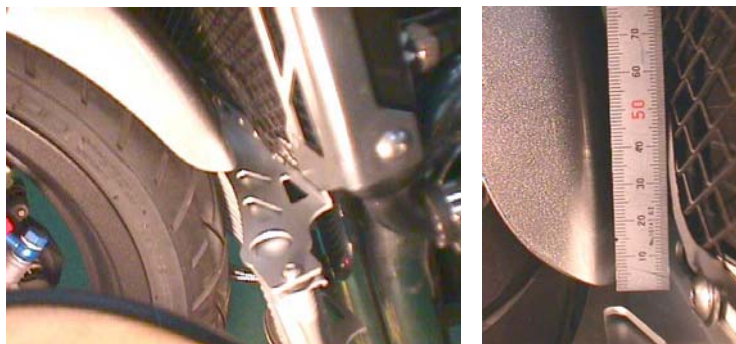
付属部品	個数
コア本体 11 インチ13 段	1
コア本体 9インチ13 段	1
オイルライン#6 90-BA 11 インチ用 260mm	2
オイルライン#6 90-BA 9インチ用 220mm	2
取り出しカートリッジベース	1
取り出しカートリッジベースO リング58φ	1
取り出しカートリッジカバー	1
取り出しカートリッジカバーO リング57φ	1
取り出しカートリッジベースボルト	1
カートリッジオイルエレメント	1
コアマウントステー(エンジンマウント)	1
コアマウントステー(ラジエーター)	2
#6 バンジョーボルトM12-P1.5	4
14mm アルミワッシャー 大/小	各2
ゴムブッシュ	1
M8-25mm ボタンボルト	1
M8-15mm ボタンボルト	2
M8 ワッシャー	6
M8 ロックナット	3
ラウンドステー9/13 インチ (上)	1
ラウンドステー9/13 インチ (下)	1
サイドカラー	2
M6-15mm ボタンボルト	4
M6 ワッシャー	4
M6 ゴムラバー	4

021121MAT03

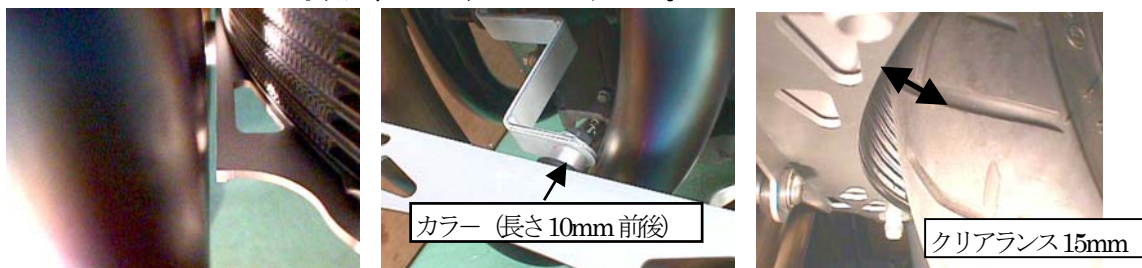
製品については品質管理を行っていますが、万一不良、不都合が有りましたら、お買い上げの日より一週間以内に加工を加える前に、株式会社アクティブ又はお買い上げ店までご連絡ください、交換もしくは修理をさせていただきます。その際に発生する脱着工賃等、商品を使用出来なかった事による損害など商品以外の保証は致しません。取り付け、取り扱いの不注意による返品、交換は固くお断り致します。

補足説明書

注意 1 ……フルボトム時にオイルクーラーとフェンダーが接触します。50mm程カットしてください。



注意 2 ……手曲げマフラー装着時はエキゾーストパイプとステーが接触する恐れがあります。
カラーなどを使用し、オフセットさせてください。



10mmのカラーを使用した場合のフルボトムで隙間が15mmとなっています。これを考慮にいれ、くれぐれも必要以上に長いカラーを使用しないでください。

注意 3 ……オイルラインの取り回しは基本的にはエキゾーストパイプの2番・3番の間を通しますがマフラーによっては無理な場合もあります。その際は取り回しを変えてください。



上図のようにオイルラインの取り回しにかなり自由度があります。
エキゾーストパイプやエンジンへの接触やコアの差し込み口、エレメントの取出し口に無理な力がかからないように注意してください。

株式会社アクティブ

〒470-0117 愛知県進木藤家七丁目55番地

TEL0561-72-7011(代) FAX0561-72-7012

ホームページアドレス <http://www.acv.co.jp>

E-メールアドレス info@acv.co.jp